

## 平成27年度 第2回 桑名市子ども・子育て会議 議事録

日 時	平成27年10月23日(水) 13時～15時30分ごろ
場 所	桑名市役所5階 中会議室
出席委員	秋山則子、浅野誠司、伊藤香、伊藤靖子、加藤隆明、小竹広行、小塚池条、小林三和子、西藤真子、下間賢了、高橋恵美子、津田浩二、野口典子(◎)、濱内洋孝、星野良行、松岡典子(○)、水谷秀史、水谷美保、安田哲也(敬称略、五十音順)(◎：委員長、○：副委員長)
傍聴人数	4人
	1. 開会 2. 分科会の進め方 3. 分科会長の選任 4. 分科会 5. その他 6. 閉会

## 1. 開会

(野口委員長 挨拶)

あらためましてこんにちは。ちょっと手狭ですが後でディスカッションする時にあまり遠いと話が中々伝わらないということもありましてコンパクトに今日は席を用意しましたので、多少体が触れ合う状況かもしれませんがよろしくお願ひします。少々季節外れの暖かい日になりましたが、熱い議論をして頂ければと思います。よろしくお願ひいたします。それではまず宿題からでしょうか。

(事務局)

ありがとうございます。

それでは、会議次第に従って会議を進めてまいります。議事に入ります前に、事務局より前回会議でいただいたご質問についてご回答したいと思います。

(事務局)

前回、桑名市子ども・子育て会議条例第2条第3号についてご質問いただいております。その第3号のところですが、第2条を読ませて頂きますと「子ども・子育て会議は、次に掲げる事務を処理するものとする。第1号としましては、子ども・子育て支援法第77条第1項各号に掲げる事務を処理すること。第2号には次世代育成対策推進法第8条第1項に規定する市町村行動計画を推進するため、事業の進捗状況の点検、評価及び見直し等に関し、調査審議すること。そして第3号ですが、前2号に掲げるもののほか、本市の子ども・子育て支援施策に関し、桑名市教育委員会の意見を聴いた上で、市長が必要と認める事項について調査審議すること。

そしてご質問が第3号につきまして、ここの教育委員会の意見を聴いた上でというのが、何故あがるのかというご質問がありました。こちらにつきましては、子ども・子育て会議は市長部局、教育委員会のそれぞれの附属機関としての役割がありまして、子ども・子育て支援事業計画の中には教育委員会の部分で言えば、人権教育や学力向上の施策もございまして、これまでの計画策定の中においてもそれぞれが連携して計画を策定してきたということで双方の連携性を保つため、第3号に規定しているものでございます。先程読み上げさせて頂きましたとおり、子ども・子育て会議の所掌事務は第2条第1項第1号及び第2号の二つの法律に定める事務の他、市が子ども・子育て支援施策に関し、例えば諮問などをする場合などには教育委員会の意見を聴いて市長が必要と認める事項について調査審議する規定となっております。いずれにいたしましても子どもたちのすこやかな育ちを支えるために、市長部局、教育委員会が縦割れではなくてそれぞれの役割を十分に発揮しながら双方の連携をさらに推進してまいりたいと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。

(事務局)

よろしいでしょうか。以上、冒頭でお時間いただきましたが、よろしくご承知おきください。それでは、議事に入りたいと思います。議事進行につきましては、野口委員長にお渡しさせていただきたいと思います。

(野口委員長)

冒頭からこういった形で座って頂いておりますが、前回議論を行なうのにこれだけの所帯ですので、全体で審議するのも必要ではありますが、この体系図を見ていただくと分かるとおり3つの基本構想を掲げながら子ども・子育て会議の方向付けをおこなってきた。この3つをそれぞれの分科会をつくって、それを持ち寄りましょうということをご提案させて頂きまして、前回このように分科会をつくって頂きました。今回はその第1回目ということで、本日分科会に分かれてそれぞれのご意見を頂くという会議を1時間半位させて頂くということでこういった形になっております。というkとで分科会の進め方について事務局から説明して頂きたいと思います。

## 2. 分科会の進め方

※資料に基づき事務局から説明

## 3. 分科会長の選任

(野口委員長)

昨年私たちが策定をいたしましたこの計画についての進捗管理をしていくのですが、始まったばかりですので進んでいくものばかりではないということも含めて事業のあり方も含めて議論を頂くということになります。今日は初めて分科会という形をとりますので、これからお付き合い頂くメンバーですので確認をして頂くというところから初めて頂ければと思います。

それでは3番目に移らせて頂きますが、それぞれ分科会を進めて行くにはそれぞれの分科会長を選任するということが必要になってくると思いますが、規約上委員長が指名するということになっておりますので、私のほうからそれぞれお世話役を指名させて頂きますが、それでよろしいですか。それでは1の「子どもが主人公」の分科会の名簿を見ていただきますと1番目に水谷さんのお名前があります。これまでもお世話頂きましたのでよろしくお願いいたします。よろしいでしょうか。それから2番目「育てる側を育て支える」分科会、渡部美紀子さんをお願いをするのですが、本日欠席というご連絡を頂きましたので、さあ困りましたということなのですが、ここに松岡副委員長がお入りになっていらっしゃる今日代役ということでよろしいでしょうか。お願いいたします。それから3番目「地域の子育て力」の分科会でお世話役をしていただくということで、高橋恵美子さんよろしいでしょうか。これまでも色々お世話頂きましたの

で、引き続きお願いいたします。

それでは進めて行って頂きたいと思いますが、ここから先はそれぞれの分科会長という方に進行役をお願いするということになります。先程事務局の方からお話がありましたように62事業を進行管理していくというのは中々難しい。ただし年度末あるいは次年度に向けてその作業はしていかなければならないと思うのですが、この計画は5年が一つの単位なので5年を目途に62事業が円滑に且つ活発に進んでいくというのが私たちの役割なのですが、初年度、重点項目というものを掲げましたので重点施策というものをどのように進めて行くのかあるいは進めて行くにあたってどんな工夫と努力が必要なのかということのお知恵を拝借していきながら進めて行きたいと思います。

今1時25分位でしょうか、今日の会議は3時というのがお約束ですので、ここから始めると1時間半の時間が確保出来たかと思しますのでそれぞれよろしくお願いいたします。

#### 4. 分科会

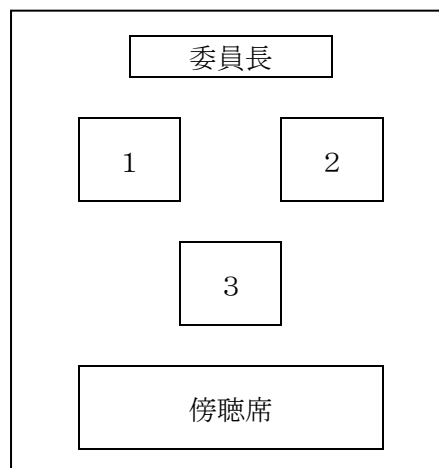
右図の配置のとおり各分科会に分かれて開始。

第1グループ：水谷秀史、下間賢了、小竹広行、  
星野良行、安田哲也、小林美和子

第2グループ：松岡典子、濱内洋孝、秋山則子、  
浅野誠司、西藤真子

第3グループ：伊藤香、加藤隆明、高橋恵美子、  
水谷美保、津田浩二、伊藤靖子、小塚池条

(敬称略、五十音順)



(野口委員長)

はい、皆さんありがとうございました。

各分科会でいただいたご意見については、次回の会議にまた皆さんにご提示できればと思います。それでは最後の会議次第5の「その他」について、事務局から何かありましたら、よろしくお願いいたします。

## 5. その他

(事務局)

よろしいでしょうか。それでは、会議次第5の「その他」につきまして、1点ございます。次回の日程についてでございますが、現時点では2月から3月にかけて第3回の会議を開催予定としており、後日委員の皆さまのスケジュールについてご確認させていただきますのでよろしくお願いいたします。

これで本日予定しておりました議事は全て終わりました。それでは、平成27年度第2回桑名市子ども・子育て会議を閉会いたします。本日はどうもありがとうございました。

(以上)